

# 高齢者・障害者 見守り通信

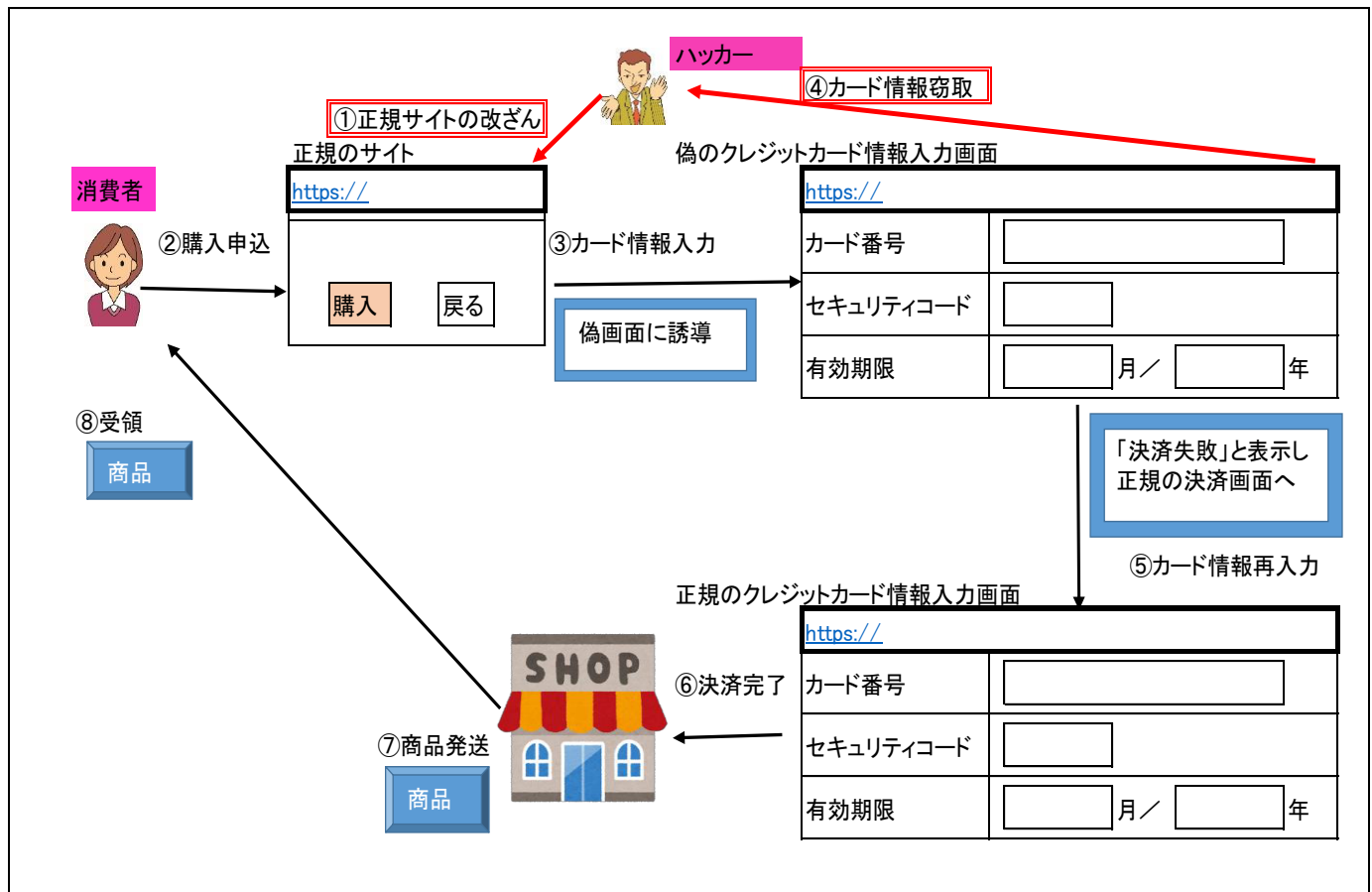
奈良県消費生活センター

奈良市三条本町8-1 シルクア奈良 2階  
TEL0742-32-0621 FAX0742-32-2686



## インターネットショップでのクレジットカード番号の 漏えい・不正利用に注意しましょう

消費者がインターネットショップの正規のサイトでクレジットカードでの支払を選択した際、ハッカーによる正規サイトの改ざんにより、正規の決済画面によく似た偽の決済画面が表示され、クレジットカード番号を入力し支払い決定をクリックすると、エラーとなり「決済が失敗しました」等のメッセージが表示された後、再び正規の決済画面に移動します。消費者が再度クレジットカード番号を入力すると、今度は正常にクレジットカード決済が完了し、注文した商品が発送されます。このような事例の場合、消費者自らが気付かないうちにクレジットカード番号が窃取され、悪意ある第三者がクレジットカード番号を不正に利用し、その利用代金をクレジットカード会社から請求される可能性があります。



## アドバイス

- ① クレジットカードを利用したときにお店から受け取った売上票や電子メールなどをクレジットカード会社から利用明細が送付されるまで保存しておきましょう。
- ② 利用明細が送付されてきたら、保存していた売上票などと突き合わせて内容を必ず確認しましょう。また、クレジットカード会社のWEB 明細やアプリの利用履歴を頻繁に確認することも効果的です。
- ③ 利用明細や利用履歴に覚えのない利用の記載があった場合には、すぐにクレジットカード会社に連絡しましょう。



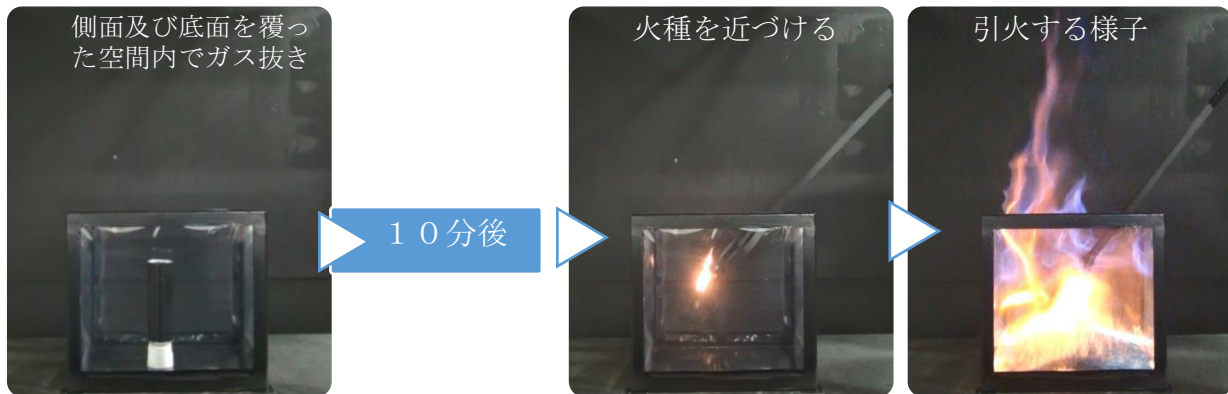
(消費者庁イラスト集より)

不安に思うことがあれば消費生活センター(消費者ホットライン「188」)へ相談しましょう!

## ◇スプレー缶製品・カセットボンベによる事故の防止対策 －正しい廃棄で事故を防止しましょう！－

国民生活センター等がスプレー缶製品の事故事例の紹介や注意喚起を行っていますが、2019年大阪府高槻市でスプレー缶製品の不適切な廃棄と見られる大規模な爆発火災事故が発生するなど、事故があとをたちません。スプレー缶製品等には、高圧ガス保安法等に定められた注意書きがあります。この注意書きを読み、正しい使用・保管・廃棄方法を十分に理解し、事故を防止しましょう。

写真．可燃性ガスに引火する様子（中身が5g残ったスプレー缶製品をガス抜きした場合）



## アドバイス



- ① 廃棄の際は中身が出なくなるまで使い切りましょう。
- ② 残存ガスを抜くためのガス抜きキャップが付属しているものは、使い方を確認し活用しましょう。
- ③ 廃棄方法は、自治体で異なります。お住まいの自治体の指示に従って廃棄しましょう。
- ④ 長期間放置すると、腐敗によって穴が開いたり、破裂を引き起こすことがあります。長期間放置しているスプレー缶等がないか確認し、不要なものは廃棄しましょう。

（出典：令和2年2月20日独立行政法人国民生活センター報道発表）

## ◇新型コロナウイルスに便乗した悪質商法等について

新型コロナウイルスの感染拡大に便乗し、品薄のマスクをインターネットで購入しお金を振り込んだところ、購入先のウェブサイトが閉鎖されたといった消費者トラブルが発生しているとの報告が寄せられています。SNSを悪用した手口等様々な便乗悪質商法が懸念されていますので、注意しましょう。



見守る君

